『仏前勤行次第』

【開経偈】

無上甚深微妙法　百千万劫難遭遇　我今見聞得受持　願解如来真実義

【懺悔文】

我昔所造諸悪業　皆由無始貪瞋痴　従身語意之所生　一切我今皆懺悔

【三帰】

弟子某甲　盡未来際　帰依仏　帰依法　帰依僧

【三竟】

弟子某甲　盡未来際　帰依仏竟　帰依法竟　帰依僧竟

【十善戒】

弟子某甲　盡未来際　不殺生　不偸盗　不邪淫　不妄語
不綺語　不両舌　不悪口　不慳貪　不瞋恚　不邪見

【発菩提心真言】

おん　ぼうじ　しった　ぼだはだやみ

【三摩耶戒真言】

おん さんまや さとばん

般若心経（振り仮名＝お経読み風）

ぶっせつまーかーはんにゃーはーらーみーたーしんぎょー

仏 説 摩 訶 般 若 波 羅 蜜 多 心 経

かんじーざいぼーさー ぎょうじんはんにゃーはーらーみーたーじー

観 自 在 菩 薩 行 深 般 若 波 羅 蜜 多 時

しょうげんごーうんかいくう どーいっさいくーやく しゃりーしー しきふーいーくう

照 見 五 蘊 皆 空 度 一 切 苦 厄 舎 利 子 色 不 異 空

くうふーいーしき しきそくぜーくう くうそくぜーしき

空 不 異 色 色 即 是 空 空 即 是 色

じゅうそうぎょうしき へんふくにょーぜー しゃーりーしー ぜーしょーほうくうそう

受 想 行 識 亦 復 如 是 舎 利 子 是 諸 法 空 相

ふーしょうふーめつ ふーくーふーじょう ふーぞうふーげん ぜーこーくうちゅう

不 生 不 滅 不 垢 不 浄 不 増 不 滅 是 故 空 中

むーしきむーじゅうそうぎょうしき むーげんにーびーぜつしんにー むーしきしょうこうみーそくほう

無 色 無 受 想 行 識 無 眼 耳 鼻 舌 身 意 無 色 声 香 味 触 法

むーげんかい ないしーむーいーしきかい むーむーみょう やくむーむーみょうじん

無 眼 界 乃 至 無 意 識 界 無 無 明 亦 無 無 明 尽

ないしーむーろうしーやくむーろうしーじん むーくーしゅうめつどう むーちーやくむーとく

乃 至 無 老 死 亦 無 老 死 尽 無 苦 集 滅 道 無 智 亦 無 得

いーむーしょうとくこー ぼーだいさつたー えーはんにゃーはーらーみーたーこー しんむーけーげー

以 無 所 得 故 菩 提 薩 埵 依 般 若 波 羅 蜜 多 故 心 無 罣 礙

むーけーげーこー むーうーくーふー おんりーいっさいてんどうむーそう くーぎょうねーはん

無 罣 礙 故 無 有 恐 怖 遠 離 一 切 顛 倒 夢 想 究 竟 涅 槃

さんぜーしょーぶつ えーはんにゃーはーらーみーたーこー

三 世 諸 仏 依 般 若 波 羅 蜜 多 故

とくあーのくたーらーさんみゃくさんぼーだい こーちーはんにゃーはーらーみーたー

得 阿 耨 多 羅 三 藐 三 菩 提 故 知 般 若 波 羅 蜜 多

ぜーだいしんしゅー ぜーだいみょうしゅー ぜーむーじょうしゅー ぜーむーとうどうしゅー

是 大 神 呪 是 大 明 呪 是 無 上 呪 是 無 等 等 呪

のうじょーいっさいくー しんじつふーこー こーせつはんにゃはーらーみーたーしゅー

能 除 一 切 苦 真 実 不 虚 故 説 般 若 波 羅 蜜 多 呪

そくせつしゅわっ ぎゃーていぎゃーてい はーらーぎゃーてい はーらーそうぎゃーてー

即 説 呪 曰 羯 諦 羯 諦 波 羅 羯 諦 波 羅 僧 羯 諦

ぼじーそわかー はんにゃしんぎょうー

菩 提 薩 婆 訶 般 若 心 経

❶不動明王　なうまくさんまんだばざらだんせんだんまかろしゃだそわたやうんたらたかんまん

❷釈迦如来　なうまくさんまんだぼだなんばく

❸文殊菩薩　おんあらはしゃなう

❹普賢菩薩　おんさんまやさとばん

❺地蔵菩薩　おんかかかびさんまえいそわか

❻彌勒菩薩　おんばいたれいやそわか

❼薬師如来　おんころころせんだりまとうぎそわか

❽観世音菩薩　おんあろりきゃそわか

❾勢至菩薩　おんさんざんさくそわか

❿阿弥陀如来　おんあみりたていせいからうん

⓫阿閃如来　おんあきしゅうびやうん

⓬大日如来　おんあびらうんけんばざらだとばん

⓭虚空蔵菩薩　なうぼうあきゃしゃきゃらばやおんありきゃまりぼりそわか

【光明真言】　三回

おんあぼきゃ　べいろしゃのう　まかぼだら

まにはんどま　じんばら　はらばりたやうん

【大師宝号】　三回

なんむだいしへんじょうこんごう

南無大師遍照金剛

【回向文】

願わくは此の功徳を以て、普く一切に及ぼし、

我等と衆生と、皆共に仏道を成ぜん